



2月がスタートしました！暖冬だな～と思っていたら雪が何度か降りましたね。寒くなってきたことで、インフルエンザなどが流行りだしたという声を聞きます。サン・アビリティーズでも手触り部分の除菌や、清掃などをして、様々なウイルスの除去に努めています。暦のうえでは立春を迎え「春」です。寒い時期はもう少し続きそうですが、体調管理に気をつけて元気で過ごしたいですね (\*\_\*) 写真は雪の日に誕生した雪だるまちゃんです♡



## 館内工事のお知らせ

屋内給水管・給湯管の老朽化に伴い、更新工事を行います。

ご迷惑おかけします

■2月…音楽室は利用できません。それ以外の部屋は使用可能ですが、工事による音が出る場合がございます。工事期間中、水道やトイレが使用できない日がございます。その場合は、仮設トイレ・給水タンクなどを利用させていただきます。ご迷惑をおかけしますが、ご協力お願いいたします。

## 障がい者スポーツ①

紹介コーナー

### サウンドテーブルテニス

【歴史】視覚障がい者のために考案された卓球です。その起源は明確ではありませんが、「世界盲人百科事典」によると帝国盲教育研究大会にて、栃木県足利盲学校長の沢田氏が盲人卓球を考案、発表したものが現状のルールとほぼ同一でこの沢田氏が盲人卓球の考案者といわれています(栃木発!?)



【概要】台の大きさは、一般卓球に使用されているものと同じで一枚板のテーブルを使用します。コートの外側のエンドとサイドに高さ1.5cm厚さ1cmの木のフレームが付いています。ネットの下に4.2cmの隙間をあげ、そこにボールを通過させてラリーをします。ボールの中に小さな金属球が4個入ったもの、ラケットはラバーが貼られていない木製のものを使用し、打った時の音やボールの転がる音をたよりにプレイします！サン・アビリティーズでも定期的にサークル活動で練習をされている方や、4月からはサウンドテーブルテニス教室も開催されます。(右ページ参照)興味のある方はぜひ♪

## 第 32 回日本障がい者ダーツ選手権大会報告

1月31日(日)東京都の高井戸地域区民センターで開催された日本障がい者ダーツ選手権大会に参加した栃木県障害者ダーツクラブのメンバー相原さんが大会の報告に来てくれました。栃木のメンバーで大会に参加したそうです。雪が心配されましたが無事参加できて良かったです。いつもの練習の成果が発揮できたのでしょうか、敢闘賞に輝いた、相原さんのメッセージです！「1月31日(日)JR 宇都宮駅に5時30分に来てはやぶさのバスに乗り東京の高井戸体育館まで乗りました。ダーツは欠席が多くやる人がいなく僕は堀内君と戦いました。堀内君に負けてしまいました。今度は負けないように頑張りたいと思いました。午後はマグネット(ダーツ)をしました。最後の時は新井さん、杉山さん、桑久保さん、田邊さんとともに賞状をもらいました。」相原さん、ありがとうございました！！この大会は、公益社団法人日本ダーツ協会主催、ダーツの普及と障がいのあるなしに係らず、だれもが楽しめるスポーツであることを知ってもらう機会として開かれています(\*^^)v



## 平成 28 年度 4 月スタートの教室案内

教室名	日時	費用他
ダーツ教室	4月14日、5月12日、6月9日 7月14日、8月18日、9月8日 10月13日、11月10日、12月8日 木曜日 全9回 ☺ 10:00~12:00	無料 矢を投げのをねらう！
卓球教室	4月13日・27日、5月11日・25日 6月8日、22日 水曜日 全6回 ☺ 13:30~15:30	無料 うわばき・ラケット持参 ※貸しラケット有
サウンドテーブル テニス教室	4月21日、5月19日、6月16日 7月21日、8月18日、9月15日 10月20日、11月17日 木曜日 全8回 ☺ 10:00~12:20	無料 視覚障がい者のために考案 された卓球です！ ※宇都宮駅より送迎バスあり (要予約)

各教室定員 20 名です。障がい者優先ですが、健常者の方も参加できます(\*^^)v  
いずれの教室も 3月3日午前9時より受付開始します。電話・FAX・直接来館にて  
受付いたします。TEL・FAX028-656-1458 宇都宮市サン・アビリティーズ